令和7年度 岩崎地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

ー総括表ー

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

（地域の現状）
担当3連合地区（保土ケ谷地区・保土ケ谷中地区・保土ケ谷東部地区）は国道1号線を挟み両斜面に位置するため、必然的に坂や階段が多い地域となっております。特に傾斜地に面している地区は身体状況の変化があれば、孤立等につながりやすく、より、つながりや介護予防などの視点が必要になります。それぞれの地区で課題等はありますが、高齢化率の上昇に伴い、今まで以上に地域の実情を見据えた支援が必要とされています。
（今後の方向性）
地域福祉保健計画の地区別計画の推進や地域との顔の見える関係づくりの推進、関係機関との連携強化を図っていく必要があります。地域福祉の推進において重要な役割を果たしている地域住民を主体とした話し合いの場やグループ活動等が、地域の中に広がるよう支援し、地域で支えるコミュニティ及びネットワークの構築を推進します。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	ー具体的な取組内容ー
□	■	地域住民に対しては広報紙、掲示板でケアプラザの高齢者関係以外の取り組みも周知します。「もくようびのすまいる」「こどもランド」または単発の自主事業を通して全世代の地域住民を対象としていることをアピールしてまいります。
□	■	地域の特性や課題を理解した上で、広報紙やチラシ、ネットワークを通じて福祉・保健への周知を積極的に行ない、課題が我が事であることを感じてもらうように、発信していきます。また今年度はプラザまつりを復活させ地域で活動している団体、個人を巻き込み地域への関心を高めていきます。
□	■	積極的に諸活動に参加し、活動団体の実情を把握します。保健師と生活支援コーディネーターが連携して活動リーダー 連絡会を実施し、通いの場でもある介護予防に係る活動に対して、リーダーの思いや現状を聞く場を設けます。
□	■	岩崎オレンジプロジェクト（IOC)と称して、認知症のことを考える機会を増やしていきます。今年度はどのようなことができるかを話あう場を2回実施できるように進めていきます。
□	■	それぞれの職種の視点から、地域を分析し地域課題について話し合う場を設けていきます。2年目となるそれぞれの職員が専門性を意識し、課題をどのように捉えるかの視点を身につけ、地域に発信できるようになります。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

今年度は従来の取り組みを継続していくことにより安定的に地域へ根ざすケアプラザをアピールしてまいりました。加えてコロナ禍を経てのプラザまつりの復活、岩崎オレンジプロジェクト（IOP）の始動、リーダー連絡会、岩崎ボッチャくらぶ等の新事業を通じて活動の幅を広げてまいりました。次年度は今年度に蒔いた種が芽を出してくるので各々の目的に向かい発展させる年としてまいります。また地域の会議、移動販売などで様々な声を聞き情報をキャッチすることにより地域の課題も汲み取ることができたので解消に向けての検討もいたしました。今年度は新たに「はじまり」の取組みがいくつかあったので次年度はその様子を見ながら岩崎オレンジプロジェクトはその理念、地域の活動は自主化に向けて次のステップを踏む年にしてまいります。

□ 区からのコメント

計画的に地域活動に参加することや、さまざまな事業を進める中で地域の方と話しあう機会を積極的にもち、地域の様子をしっかりと把握するよう努めていただいています。また、今年度は岩崎オレンジプロジェクト等の新事業やお祭りの復活など、地域の方が地域ケアプラザを通して福祉・保健活動に関わる機会を増やす取組みを多く進めていただきました。来年度も、これらの取組みをブラッシュアップしながら、引き続き地域の皆様に寄り添った支援をお願いします。

令和7年度横浜市岩崎地域ケアプラザ事業報告書（施設運営、介護保険事業）

1　施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正・中立な立場で対応します。 ・職員が公正・中立でなければならないことを理解している。 ・個別支援にあたり、サービスが特定事業者に偏らないように配慮します。 ・利用者本人、家族の意思を尊重していきます。 ・利用者に事業所一覧を提示する等、複数の選択肢があることを説明します。 ・年１回以上の利用者アンケートの実施を行います。	法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めていきます。 ・毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施します。 ・チェックリスト（別紙）を用いて定期的に自己点検を実施します。 ・個人情報の重要性を認識し適切な取得、利用、提供、管理します。 ・予め予測できる危険については積極的に対処していきます。 ・事件・事故等が発生した場合、迅速な報告、適切な対応に努めます。 ・日常的に衛生管理・感染症対策を図っていきます。
実績	利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応しました。 ・職員の対応状況把握や指導に努めました。 ・利用者本人、家族の意向・意思を尊重した対応をしました。 ・事業所の選択に係る相談対応を適切に実施しました。 ・利用者アンケートの実施と振り返りを行いました。	法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めました。 ・毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施しました。 ・チェックリストによる定期的な自己点検を実施しました。 ・会議等でコンプライアンスの確認・点検を実施しました。 ・ヒヤリハット・事故防止の委員会を毎月実施しました。 ・出勤前の健康チェックにより感染症対策に努めました。

2　指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	ケアマネジャーが介護予防の視点を常に持ち、適切なアセスメントや自立支援に資するケアプランの作成ができるように、多職種と連携し、地域資源の開発や情報整理・発信を行っていきます。	利用者の心身の状況、生活環境に応じてご本人が自立した生活が送れるよう、各関係機関と連携を図りながら、適切な計画を作成する。また月４回の会議を実施したり、他事業所と事例検討会を行い処遇困難ケースについての方針を話し合ったり、各ケースの問題点を検討し、質の高いサービスを提供していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】 通常の事業の実施地域を越えた所から公共交通機関を利用した実費を徴収する。通常の事業の実施地域を越えた所から、片道分20キロメートルあたり500円交通費
職員体制	社会福祉士（管理者）:1名（兼務） 保健師:1名（専従）　事務員:1名（兼務） 主任介護支援専門員:1名（専従）＜1名予定＞	主任介護支援専門員（管理者）:1名（兼務） 主任介護支援専門員:1名（専従）＜1名予定＞ 介護支援専門員:2名（専従）＜1名増員予定＞
契約者数	介護予防支援 支援1（直0名　委託16名）　支援2（直0名　委託85名） 合計　101名 介護予防ケアマネジメント 支援1（直0名　委託25名）　支援2（直1名　委託30名） 合計　56名	要介護1　11名　要介護2　9名　要介護3　5名 要介護4　2名　要介護5　3名

３ 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	介護支援専門員や他事業所と綿密な連携をとり、ご利用者様が自立・安定した生活が送れるよう、状態を把握し、身体状況の維持・向上を図ります。個別機能訓練（通所介護対象）では、ご希望者対象にご本人様・ご家族様の要望に沿った目標・プログラムを作成し個別メニューで実施します。		
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9：00～16：30 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第十九号）及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十八号）に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）に基づく金額
	【その他料金】 ・食費負担　950円(おやつ代100円を含む） ・通常の事業の実施地域を超えた所から片道10kmごと800円 ・紙オムツ1枚80円・紙パンツ1枚100円・パッド1枚20円 ・教養娯楽費　実費 ・当日キャンセル　昼食代相当額100％ ・前日の17：00までのキャンセル　昼食代相当50％	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者　1名 生活相談員(介護職員兼務)　5名 看護師　4名　介護職員　10名 運転手　0名　栄養士　1名 調理員　3名　事務員　1名		
契約者数等	【延べ利用者数】 7298名 【契約者数】 78名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度 「横浜市岩崎地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料	19,607,035	4,048,092	23,655,127	21,674,127	1,981,000	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
内訳 受領額	19,607,035	4,048,092	23,655,127	23,655,127	0	
戻入額				△ 1,981,000	1,981,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0	0	0	
雑入	0	0	0	28,087	△ 28,087	
内訳 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	27,817	△ 27,817	
その他			0	270	△ 270	
その他	3,712,276		3,712,276	3,712,276	0	
収入合計	23,319,311	4,048,092	27,367,403	25,414,490	1,952,913	

支出の部

科目	当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費	13,095,606	49,692	13,145,298	9,631,663	3,513,635	法人本部経費は含みません
内訳 本俸	9,292,606	49,692	9,342,298	5,956,351	3,385,947	職員基本給及び契約職員賃金
社会保険料	445,000		445,000	1,220,693	△ 775,693	
手当計	3,143,000		3,143,000	2,273,533	869,467	職員基及び契約職員各諸手当、賞与
健康診断費	40,000		40,000	51,043	△ 11,043	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000	21,800	3,200	
退職給付引当金繰入額	140,000		140,000	102,555	37,445	
その他	10,000		10,000	5,688	4,312	
事務費	1,637,000	288,000	1,925,000	990,487	934,513	法人本部経費は含みません
内訳 旅費	20,000		20,000	3,730	16,270	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
消耗品費	270,000		270,000	164,694	105,306	感染症予防物品・事務用品・衛生用品
会議賄い費	10,000		10,000	6,172	3,828	
印刷製本費	170,000		170,000	138,876	31,124	コピーカウント料・封筒、名刺印刷代
通信費	400,000		400,000	316,384	83,616	固定、携帯、FAX通話料・切手、郵便、宅急便、インターネット接続料
使用料及び賃借料	22,000	0	22,000	21,120	880	
内訳 自販機目的外使用料（横浜市への支	22,000		22,000	21,120	880	自動販売機
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	20,000		20,000	2,300	17,700	研修参加費、参加時旅費
振込手数料	40,000		40,000	30,973	9,027	銀行振込手数料
リース料	35,000		35,000	7,125	27,875	館内モップ・マット等
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
公租公課	0	0	0	1,760	△ 1,760	
内訳 事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	500	△ 500	
その他	0		0	1,260	△ 1,260	軽自動車税
その他	650,000	288,000	938,000	299,113	638,887	各種団体諸会費・求人広告費・ガソリン代・車両点検代
事業費	400,000	0	400,000	125,677	274,323	法人本部経費は含みません
内訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	400,000		400,000	125,677	274,323	
その他	0		0	0	0	
管理費	7,712,705	0	7,712,705	6,472,027	1,240,678	法人本部経費は含みません
内訳 光熱水費	5,602,705		5,602,705	4,588,381	1,014,324	電気・都市ガス・上下水道代
清掃費	900,000		900,000	830,539	69,461	館内清掃業務・環境衛生業務
機械警備費	120,000		120,000	118,546	1,454	機械警備
設備保全費	990,000	0	990,000	934,561	55,439	
内訳 空調衛生設備保守	300,000		300,000	286,631	13,369	空調機器設備保守
消防設備保守	60,000		60,000	45,745	14,255	法定点検業務
電気設備保守	100,000		100,000	131,602	△ 31,602	電気工作物保安業務
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000	19,466	10,534	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	500,000		500,000	451,117	48,883	設備総合巡視点検・エレベーター保守・自動ドア保守
共益費	0		0	0	0	
その他	100,000		100,000	0	100,000	
修繕費	474,000	2,280,400	2,754,400	2,754,400	0	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0		0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）		1,430,000	1,430,000	1,430,000	0	
その他	0		0		0	法人本部経費は含みません
内訳			0		0	
支出合計	23,319,311	4,048,092	27,367,403	21,404,254	5,963,149	
差引	0	0	0	4,010,236	△ 4,010,236	

自主企画事業費　収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費　支出	400,000	0	400,000	125,677	274,323	
自主企画事業　収支	△ 400,000	0	△ 400,000	△ 125,677	△ 274,323	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	27,817	△ 27,817	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	22,000	0	22,000	21,120	880	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 22,000	0	△ 22,000	6,697	△ 28,697	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 「岩崎地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	**26,967,642**	**329,308**	**27,296,950**	**24,023,645**	**3,273,305**	横浜市より　差引額は横浜市へ戻入
内訳 受領額	26,967,642	329,308	27,296,950	27,296,950	0	
内訳 戻入額				△ 3,273,305	3,273,305	
指定管理料【介護予防】	**154,000**	**0**	**154,000**	**154,000**	**0**	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	**30,000**	**0**	**30,000**	**30,000**	**0**	横浜市より
指定管理料【生活支援】	**6,127,056**	**0**	**6,127,056**	**6,127,056**	**0**	横浜市より
内訳 受領額	6,127,056	0	6,127,056	6,127,056	0	
内訳 戻入額				0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			**0**	**0**	**0**	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			**0**	**0**	**0**	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			**0**	**0**	**0**	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			**0**	**0**	**0**	
雑入	**0**	**0**	**0**	**7,394**	**△ 7,394**	
内訳 印刷代			0		0	
内訳 自動販売機手数料			0	7,394	△ 7,394	
内訳 その他			0	0	0	
その他			0		**0**	
収入合計	**33,278,698**	**329,308**	**33,608,006**	**30,342,095**	**3,265,911**	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	**27,946,698**	**36,308**	**27,983,006**	**21,403,746**	**6,579,260**	法人本部経費は含みません
内訳 本俸	15,130,698	36,308	15,167,006	11,378,739	3,788,267	職員基本給及び契約職員賃金
内訳 社会保険料	3,689,000		3,689,000	2,893,069	795,931	
内訳 手当計	8,496,000		8,496,000	6,720,423	1,775,577	職員基及び契約職員各諸手当、賞与
内訳 健康診断費	90,000		90,000	23,908	66,092	
内訳 勤労者福祉共済掛金	36,000		36,000	27,900	8,100	
内訳 退職給付引当金繰入額	480,000		480,000	342,645	137,355	
内訳 その他	25,000		25,000	17,062	7,938	
事務費	**1,715,000**	**293,000**	**2,008,000**	**2,033,764**	**△ 25,764**	法人本部経費は含みません
内訳 旅費	24,000		24,000	20,020	3,980	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
内訳 消耗品費	165,000		165,000	124,732	40,268	感染症予防物品・事務用品・衛生用品
内訳 会議賄い費	0		0	0	0	
内訳 印刷製本費	61,000		61,000	55,844	5,156	コピーカウント料・封筒、名刺印刷代
内訳 通信費	310,000		310,000	335,673	△ 25,673	固定、携帯、FAX通話料・切手、郵便、宅急便、インターネット接続料
内訳 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内訳 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	自動販売機
内訳 その他	0		0	0	0	
内訳 備品購入費	0		0	0	0	
内訳 図書購入費	0		0	0	0	
内訳 施設賠償責任保険	0		0	0	0	
内訳 職員等研修費	15,000		15,000	2,450	12,550	研修参加費、参加時旅費
内訳 振込手数料	40,000		40,000	36,272	3,728	銀行振込手数料
内訳 リース料	8,000		8,000	26,831	△ 18,831	館内モップ・マット等
内訳 手数料	0		0	0	0	
内訳 地域協力費	0		0	0	0	
内訳 公租公課	0	0	0	6,280	△ 6,280	
内訳 事業所税	0		0		0	
内訳 消費税	0		0		0	
内訳 印紙税	0		0	500	△ 500	
内訳 その他	0		0	5,780	△ 5,780	軽自動車税
内訳 その他	1,092,000	293,000	1,385,000	1,425,662	△ 40,662	各種団体諸会費・求人広告費・ガソリン代・車両点検代
事業費	**1,294,000**	**0**	**1,294,000**	**280,625**	**1,013,375**	法人本部経費は含みません
内訳 協力医	630,000		630,000	42,000	588,000	
内訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	240,000		240,000	19,059	220,941	
内訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000	153,493	507	
内訳 自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	240,000		240,000	37,186	202,814	
内訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	28,887	1,113	
内訳 その他			0		0	
管理費	**2,197,000**	**0**	**2,197,000**	**1,720,406**	**476,594**	法人本部経費は含みません
内訳 光熱水費	1,646,000		1,646,000	1,219,695	426,305	電気・都市ガス・上下水道代
内訳 清掃費	240,000		240,000	220,776	19,224	館内清掃業務・環境衛生業務
内訳 機械警備費	40,000		40,000	31,512	8,488	機械警備
内訳 設備保全費	251,000	0	251,000	248,423	2,577	
内訳 空調衛生設備保守	80,000		80,000	76,193	3,807	空調機器設備保守
内訳 消防設備保守	15,000		15,000	12,159	2,841	法定点検業務
内訳 電気設備保守	25,000		25,000	34,982	△ 9,982	電気工作物保安業務
内訳 害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	5,174	826	
内訳 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内訳 その他保全費	125,000		125,000	119,915	5,085	設備総合巡視点検・エレベーター保守・自動ドア保守
内訳 共益費	0		0	0	0	
内訳 その他	20,000		20,000	0	20,000	
修繕費	126,000		**126,000**	**126,000**	**0**	予算：指定額
その他	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	法人本部経費は含みません
内訳			0		0	
支出合計	**33,278,698**	**329,308**	**33,608,006**	**25,564,541**	**8,043,465**	
差引	**0**	**0**	**0**	**4,777,554**	**△ 4,777,554**	

自主企画事業費　収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費　支出	664,000	0	664,000	238,625	425,375	
自主企画事業　収支	△ 664,000	0	△ 664,000	△ 238,625	△ 425,375	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	7,394	△ 7,394	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	7,394	△ 7,394	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和7年度　地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市岩崎地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

（単位：千円）

	科目		第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護								
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入		1,172	1,194	−22	10,075	5,185	4,890	81,117	74,683	6,434			0			0
	その他		0	58	−58	99	190	−91	7,620	7,597	23	0	0	0	0	0	0
		事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	7,620	6,837	783			0			0
		認定調査委託料	0	0	0	99	65	34	0	0	0			0			0
		物価高騰対策支援助成金	0	50	−50	0	50	−50	0	510	−510			0			0
		退職給付引当資産取崩	0	0	0	0	67	−67	0	0	0			0			0
		預金利息	0	0	0	0	0	0	0	115	−115			0			0
		その他	0	8	−8	0	8	−8	0	135	−135			0			0
	収入合計（A）		1,172	1,252	−80	10,174	5,375	4,799	88,737	82,280	6,457	0	0	0	0	0	0
支出	人件費		1,022	441	581	10,489	7,006	3,483	70,984	70,857	127			0			0
	事務費		50	19	31	975	1,740	−765	3,646	3,970	−324			0			0
	事業費		0	0	0	0	0	0	7,715	7,650	65			0			0
	管理費		100	97	3	1,450	741	709	8,022	9,214	−1,192			0			0
	その他				0	0	0	0	0	2,481	−2,481	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		修繕積立	0	0	0	0	0	0	0	789	−789			0			0
		車輌運搬具取得支出	0	0	0	0	0	0	0	1,692	−1,692			0			0
					0			0	0	0	0			0			0
					0			0	0	0	0			0			0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	支出合計（B）		1,172	557	615	12,914	9,487	3,427	90,367	94,172	−3,805	0	0	0	0	0	0
収支　（A）－（B）			0	695	−695	−2,740	−4,112	1,372	−1,630	−11,892	10,262	0	0	0	0	0	0

※　介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※　上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市岩崎地域ケアプラザ

令和7年度　自主事業報告書

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（１と２）　5：共催（１と３
6：共催（２と３）　7：共催（１と２と３）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	岩崎＆保土ケ谷地域ケアプラザ　キャラバン・メイト連絡会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワークの構築。	7:その他		内容:エリア内のキャラバン・メイトが認知症サポーター養成講座等の開催に向けて活動支援を行う。 今年度　年11回実施 実施日:4/18(1名)、5/16(3名)、6/20(3名)、7/18(4名)、9/19(2名)、10/17(3名)、11/21(4名)、12/19(1名)、1/16(2名)、2/20(2名)、3/27(1名)	11	0	26	0
2	認知症サポーター養成講座	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症理解の普及・啓発	5:地域	6	内容:キャラバン・メイトと共に認知症サポーター養成講座の実施。 年2回以上 実施日:7/1地域向け(8名)、7/18介護事業所向け(18名)、11/25区老連向け(40名)、12/17ほどがやゆめあん職員向け(9名)	4	0	65	0
3	講座＆ゆったりとーく(介護者のつどい)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援	5:地域		介護にまつわる講座の実施と、介護者同士が話をする場としての「介護者のつどい」を実施 今年度4回実施　7月、9月、11月、1月 実施日　7/19(2名)、9/20(2名)、11/15(1名)、1/17(2名)	4	0	7	0
4	くらしの相談会(もくようびのすまいる内)	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	相続や空き家問題など生活課題の早期発見と課題解決。	5:地域		内容:「もくようびのすまいる」内で司法書士・行政書士による相談ブースを設ける。定例開催することで地域の方に相談できる場所の周知を行う。 今年度4回実施　6月、9月、12月、3月 実施日:6/20(2名)、9/18(1名)、12/18(4名)、3/19(4名)	4	0	11	0
5	権利擁護相談会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護に関する普及啓発と生活課題の早期発見と課題解決。	1:高齢者	5	内容:ケアプラザに来ることができない高齢者などを対象に、後見、相続、登記などの相談を出張にておこなう。また、くらしの相談会以外の時期に相談が必要な方の相談をうける。司法書士・行政書士による個別相談。(年6回程度) 実施時期:随時 実施日:9/5(1名)	1	0	1	0
6	出張講座	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防、介護保険制度、権利擁護の普及・啓発、ケアプラザの機能についての周知等	1:高齢者	5	内容:自治会、町内会、老人クラブ、各種団体等を対象に地域のニーズに応じた講座の実施 時期:随時 実施日: ・11/22保土ケ谷地区ほっとなまち懇談会内介護保険サービスについて(12名) ・12/25　第一桜寿会にてケアプラザの周知(25名) ・2/23　コープ保土ヶ谷福祉講座介護保険と予防体操	3	0	68	0
7	ケアプラザのよろず相談会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザと地域包括支援センターの周知。	5:地域		地域住民がお祭りやサロンなどで集まる際に、配架物等によるケアプラザに集まる情報や事業等の発信、包括支援センターの役割を伝える。合わせて、個別相談会を実施 今年度2回以上予定していたが未実施	0	0	0	0
8	ちくちくサロン	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	裁縫を通じた誰でも気軽に集まれる場のきっかけ作り及び社会参加	1:高齢者	5	概ね65歳以上高齢者を対象に、オープンサロン形式にて実施。また、年1～2回程度、地域の福祉施設への寄贈を実施。毎月第3水曜日午後実施。	10	0	73	0
9	傾聴講座 (もくようびのすまいる内)	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	傾聴の技法や心得を学び、社会や生活の中で役立てる	5:地域		「聴く」とはどういうことかを知る。講義と実践へのアドバイス、ワーク、振り返りを行う。	1	0	6	0
10	健康教育	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・フレイルについての知識を深め、社会参加の機会と合わせて介護予防について学ぶ。 ・手軽にできるようなプログラムを組み、セルフケアにつながるようにする。	1:高齢者		内容:フレイル予防のためのロコモ予防、口腔・嚥下機能向上、栄養状態改善をねらいとした教室を開催する。 開催:年6回実施 11/23ケアプラザ祭り　歩行測定会(17名) 11/26狩場町第3公園健康測定会(34名) 12/2フレイル予防で健康長寿　栄養(2名) 12/9フレイル予防で健康長寿　運動(7名) 12/16フレイル予防で健康長寿　口腔(5名) 12/18もくようびのすまいる　認知症予防と仲間付り(8名)	6	0	73	0
11	介護予防出張教室	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・介護予防についての知識を深め、また社会参加の機会ができることでいっそうの健康増進や認知症予防につながることを学ぶ。 ・手軽にできるようなプログラムを組み、セルフケアにつながるようにする。	1:高齢者		内容:介護予防のためのロコモ予防、口腔・嚥下機能向上、栄養状態改善、認知症予防をねらいとした教室を開催する。 5/15　桜が丘自治会認知症予防講座　45名 2/26　狩場町自治会はつらつ教室　運動編 3/5　狩場町自治会はつらつ教室　口腔編 3/12　狩場町自治会はつらつ教室　栄養編	4	0	128	0
12	地域自主活動グループ 活動支援	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域活動グループの活動支援。活動のモチベーション維持・向上を図る。	1:高齢者		内容:現在活動している、地域活動グループの実態を把握する。活動グループに対してモチベーションの維持及び活動力アップにつながる体力測定や健康講座等を実施。年2～3回程度 時期:活動グループの希望に応じて 9/5　さくらコスモス会体力測定会　6名 10/21　通いの場グループリーダー連絡会(19名) 11/4　通いの場グループリーダー連絡会(24名) 12/15第一桜寿会(25名) 1/23　さくらコスモス会体力測定会　14名	5	0	88	0

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
13	こどもランド	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子の居場所作り 参加者同士（親と子）の交流の場を提供	3：養育者及び乳幼児	5	内容：未就園児の子と保護者対象。内容によって区地域子育て支援拠点こっころ等と共催にて実施 時期：年22回程度。毎月第1土・第3土曜日10～14時	23	0	94	0
14	幼稚園ママに聞いちゃおう	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	これから入園を予定している子をもつママが先輩ママにお話を聞き、育児に対する不安解消やネットワークづくりを目的とする。	5：地域	3	内容：幼稚園に入園を予定している親対象。 時期：年1～2回予定でしたが未実施	0	0	0	0
15	プラザまつり	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	こどもから高齢者まですべての年代の方々を対象としたお祭りを実施することで、地域の方々にケアプラザの周知をし、地域住民との顔の見える関係作りを構築することを目的とする。	5：地域	7	内容：岩崎地域ケアプラザを会場にステージ発表やブース出展等をおこなう。 時期：11月23日（年1回）実施	1	0	300	0
16	ほっとフレンズ2025夏	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がいに理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2：障害児・者	4・5	内容：ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象に運動会と名打ち身体を動かす楽しさを得る機会を設けながら余暇の支援を行う。 ボランティア説明会、研修：7月5日 実施日：7月27日	2	0	16	0
17	ほっとフレンズ2025春	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がいに理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2：障害児・者	4・5	内容：ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。障害者作業所によるワークショップ、保護者向け座談会の実施。 対象：区内在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者 ボランティア説明会・研修：3月14日 ほっとフレンズ2025春：3月29日	2	0	25	0
18	フラダンス教室	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	フラダンスを通して楽しみながら主に高齢者の居場所、仲間作りを目的として開催。	5：地域	1	外部から講師を招いてのフラダンス教室。月に1回、第3ないし第1木曜日。1月と8月を除いた年10回。	10	0	134	0
19	インクルボッチャ（もくようびのすまいる）	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	（もくようびのすまいる）居場所作り、福祉・地域情報の発信、介護者支援等を総合的に行い併せてネットワーク構築を行う。	1：高齢者		「インクルボッチャについて」講座 ボッチャを楽しむ　実施日6月15日（5名）	1	0	5	0
20	こどもランド番外編（もくようびのすまいる）	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	親子の居場所作り 参加者同士（親と子）の交流の場を提供	3：養育者及び乳幼児	5	内容：未就園児の子と保護者対象。通常第一第三土曜日に実施しているこどもランドの番外編として規模縮小で開催し参加者から子育てに関する地域ニーズを汲み取ろうとする狙い。今年度未実施	0	0	0	0
21	岩崎ボッチャくらぶ	令和7年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	地域介護予防活動支援としてボッチャを行い楽しみながら健康維持を図る。	1：高齢者		内容：ボッチャをおこなう。始めの2回は指導者を招いてルールの周知、技術についてを説明してもらう。以降は参加者・ケアプラザ職員のみで継続していく。 時期：毎月第二木曜日	9	0	84	0
22	眼の三大疾患を知ろう	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	市民の皆様に少しでもご自身の眼の健康に気を配って頂くきかっけをつくる	5：地域	1	内容：市民講座（白内障・緑内障・加齢黄斑変性の基礎と対策）、質疑応答、眼の健康チェック 実施日：10/2	1	0	7	0
23	福祉教育授業の参加	平成28年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	福祉教育を進めていく中で学齢児から地域福祉の事に関心をもってもらい将来の担い手育成へ繋げていくキッカケ作り	4：子ども・青少年	5	内容：車椅子を利用する方の暮らしと周囲にできる配慮についての説明 実施日：　12/2初音ヶ丘小学校	1	0	84	0
24	岩崎オレンジプロジェクト	令和7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症であったとしても安心して暮らせることを目標に認知症の当事者の声を起点としたまちづくりの推進を目的とする。	5：地域	6	内容：「はじまりの会」「勉強会」を実施し、プロジェクトの発信と当事者の声を起点に認知症に対する思いの共有、現状を踏まえた認知症であっても暮らしやすいまちづくりの促進を図る。 実施：11月、12月、1月、3月 実施日：11/28「はじまりの会」（23名）、12/7「はじまりの会（14名） 1/27「はじまりの会第1回勉強会」（19名） 3/24「はじまりの会第2回勉強会」（26名）	4	0	82	0
25	ほどがや区民まつりの参加	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。 そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5：地域		福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。	1	0	381	0
26	保土ケ谷東部地区民児協研修「傾聴講座」	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	新しい民生委員に対する活動支援とケアプラザの周知	5：地域		内容：活動時の傾聴・コミュニケーション技術の向上・ケアプラザの機能についての周知等 実施日：1/28	1	0	24	0
27	拡大版キャラバン・メイト連絡会	令和8年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症理解の普及啓発を行うにあたり、一緒に活動する仲間を増やす	5：地域	6	内容：サポーター養成講座受講者に対し、キャラバンメイトの活動の紹介など 実施日：2/20	1	0	7	0
28	出張介護者のつどいInツクイ	令和8年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザまで来所することが難しい介護者に対して介護者の居場所を提供する	5：地域		内容：介護に関する話をする 実施日：2/21	1	0	2	0
29	高齢者の住まいについて（もくようびのすまいる内）	令和2年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	介護保険施設を中心に住まいの視点から情報等を発信することにより、もしもの時に備えることの大切さを伝える	5：地域		内容：「高齢者のすまい」について高齢者の住まい支援センターより講師を招き、介護保険施設を中心に現状等の説明 実施日：3/19	1	0	11	0

■ 事業

1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計 実施回数	合計 うちオンライン実施回数	合計 延べ参加人数	合計 うちオンライン参加人数
30	わが家の終活ポイント（もくようびのすまいる内）	令和2年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	住まいの視点から終活に対する情報等を発信することにより、もしもの時に備えることの大切さを伝える	5：地域		内容：司法書士を招き、神奈川県居住支援協議会が発行している「空き家にしないわが家の終活ノート」を活用した講座 実施日：3/19	1	0	12	0